

令和6年度イノベーション創出型「結の場」 ～福島から世界を目指すディープテックベンチャーによるピッチイベント～を 開催します！

復興庁では、東日本大震災及び原子力災害によって失われた福島浜通り地域等の産業を回復するため、新たな産業基盤の構築を目指す「福島イノベーション・コースト構想」を推進する目的で、令和3年度から福島県への企業進出の後押しや企業間協業を支援する企業マッチングイベント「イノベーション創出型『結の場』」を実施しています。

本年度は昨年度に続き、「福島から世界を目指すディープテックベンチャーによるピッチイベント」をテーマに、福島県浜通りに所在のインキュベーション施設で活躍するディープテックベンチャー企業によるピッチイベントを開催します。当日は、イベント会場にて参加者による交流会も行います。

福島発のディープテックベンチャーの取組にご関心のある多くの皆様の現地でのご参加をお待ちしています。

記

●開催概要

- 日時：令和7年3月19日(水) 16:00～18:30
- 会場：Tokyo Innovation Base
東京都千代田区丸の内3丁目8-3 1階
※オンライン配信も致します。
- 参加対象者：・インキュベーション施設の入居企業や、福島イノベ構想の重点6分野（ロボット・ドローン、エネルギー、航空宇宙等）に関心の高い事業者、投資家
・福島への進出を検討されている事業者 等
- 定員：100名（会場参加の上限）※オンライン参加に人数制限はございません。
- 参加費：無料

- | 6. 内容： | プログラム |
|--------|---|
| | 1. 開会挨拶（復興庁） |
| | 2. 福島イノベーション・コースト構想の紹介（（公財）福島イノベーションコースト構想推進機構） |
| | 3. インキュベーション施設のご紹介 |
| | （1）大熊インキュベーションセンター(OIC) |
| | （2）南相馬市産業創造センター(MIC) |
| | （3）福島ロボットテストフィールド(RTF) |
| | 4. ディープテックベンチャーによるピッチイベント |
| | （1）OKUMA DRONE株式会社 |
| | （2）株式会社アトラックラボ |
| | （3）株式会社プロドローン |
| | （4）株式会社OZ1 |
| | （5）Zip Infrastructure株式会社 |
| | （6）株式会社ロボデックス |
| | （7）株式会社チャレナジー |
| | （8）将来宇宙輸送システム株式会社 |
| | 5. 閉会 |
| | 6. 名刺交換、交流会 |

7. 主催：復興庁

共催：(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構 福島ロボットテストフィールド、
大熊インキュベーションセンター、南相馬市産業創造センター

【お申し込み方法】

参加希望の方は、令和7年3月12日（水）までに下記 URL 又は QR コードより

お申し込みください。

<https://yuinoba2025.peatix.com>

※復興庁外機関のリンクに遷移します。



オンライン参加の方には、参加用 URL をご案内いたします。なお、定員に達した場合、締め切りとさせていただきますことがありますので、お早めにご登録ください。

ご連絡いただきました個人情報は、参加者募集ページの管理者：大熊インキュベーションセンター（OIC）にて取り扱い管理のもと、南相馬市産業創造センター（MIC）、ならびに、福島イノベーション・コースト構想推進機構 福島ロボットテストフィールド（RTF）が取扱いいたします。個人情報の取り扱いに関するポリシー等詳細は申込画面でもご確認ください。

●取材について

- ・当日の取材を希望される社（者）は、社名、取材代表者氏名、取材予定時間、カメラ撮り希望の有無（有の場合はスチール or ムービー）を、復興庁 経済産業班（kigyo-rs@fukko.co.jp）まで事前に登録ください。（登録締切：3月7日）
- ・取材に当たっては、現地担当者の指示に従ってください。
- ・取材される方は、必ず社名入りの腕章を着用してください。



【本件問い合わせ先】

復興庁 経済産業班 山岸、西澤、齊藤
企業連携推進室 中村奈、保住

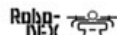
TEL : 03-6328-0242 E-MAIL : kigyo-rs@fukko.go.jp



DEEPTech INNOVATION FROM FUKUSHIMA

イノベーション創出型「結の場」

～ 福島から世界を目指すディープテックベンチャーによるピッチイベント ～



2025年3月19日(水) 16:00～18:30

会場: Tokyo Innovation Base **TiB** Tokyo Innovation Base

【登壇企業】



会社名	OKUMA DRONE 株式会社	登壇者名	代表取締役 李 顕一
URL	https://okumadrone.com/		
事業内容	各種ドローン機体・ソフトウェア、水素燃料電池、水素製造装置開発		
イベントへの期待	弊社商品と活動内容の知名度アップおよびパートナー企業との連携		
連携希望先	投資家 ・ パートナー企業 ・ その他 ()		



会社名	株式会社アトラックラボ	登壇者名	代表取締役 伊豆 智幸
URL	http://attraclab.com/hp/		
事業内容	AI や ROS を使った無人ロボット制御の開発。 ハードウェアとして、ドローン、無人車両、無人艇のカスタム開発も行っており、POCを素早く行える体制が評価されている。実績のある業種は、自動車会社のテストシステム、無人搬送車両、建設業の調査用ロボット、プラント用ロボット、重機の安全監視システム、気象観測ドローン、ソーラー用下草刈りロボット、畜産業向けロボットなど多岐にわたる。		
イベントへの期待	弊社の技術を使い、様々なアプリケーションでシステムを構築し、協業できるパートナーを見つけたい。		
連携希望先	投資家 ・ パートナー企業 ・ その他 ()		

PRODRONE

会社名	株式会社プロドローン	登壇者名 (部署、役職等)	常務取締役 企画開発部 部長 市原 和雄
URL	https://www.prodrone.com/jp/		
事業内容	産業用ドローンシステムの研究・開発・製造 産業用ドローンシステムのコンサルティング 産業用ドローンに関する各種受託開発及び ODM・量産 産業用ドローン飛行制御システムの研究開発 産業用ドローンサービスアプリケーションの研究開発 運用者への教育トレーニング 保守メンテナンス フライト業務		
イベント への期待	ドローンそのものはディープテックとしてはあまりインパクトを与えるものではなくなりつつあると思います。 しかしながら、ドローンを用いたサービスのうち、ドローンでもできるもの、から、ドローンでこそ実現できるもの、が抽出されてきた結果、新たな次のインパクトの可能性が見えつつあると感じています。 こうした背景から、トレンドをキャッチすることに長けたステークホルダの方々と意見交換をさせていただくことは、会社の価値の向上に大きく資するだけでなく、想定する次のインパクトについて個別のアクセラレーションも期待しています。		
連携希望先	投資家 ・ パートナー企業 ・ その他（ ）		



OZ1

会社名	株式会社 OZ1	登壇者名	代表取締役 江川 将偉
URL	https://oz1.life/		
事業内容	OZ1 は、「デジタルイノベーションプラットフォーム」を公民連携で広げている会社です。各サービスをデータ連携基盤で繋ぎ地域ポータルアプリで表示します。地域ポータルアプリは地域企業での開発も可能で、地域の課題を地域で解決するエコシステムを提供します。良いサービスはデジタルコピー&ペーストで横展開します。またデータ利活用ではパーソナル生成 AI の導入が始まり日本のデジタル化の支援を進めます。		
イベント への期待	2040 年問題は直ぐです。デジタルで効率化し「しんどいデジタル」が「簡単なデジタル」なるよう投資家や企業の皆さんと一緒に進めたい！		
連携希望先	投資家 ・ パートナー企業 ・ その他（ ）		



Zip Infrastructure

会社名	Zip Infrastructure 株式会社	登壇者名	代表取締役 CEO 須知 高匡
URL	https://zip-infra.co.jp/		
事業内容	Zip Infrastructure 株式会社は、自走式ロープウェイ「Zippar」の開発・路線導入に向けた事業を行っております。Zippar はバッテリー搭載の自動運転車両が直線部はロープ、カーブはレールを走行する新交通システムで、従来のロープウェイの課題である都市部でのカーブ設置を克服。低コスト・短納期・高定時性・カーボンフリーを実現し、柔軟な路線設計が可能となる。これにより交通渋滞を解消し、移動利便性の向上と環境負荷の低減を目指します。		
イベントへの期待	投資家や製造企業とのマッチングを期待しています。特に、車両開発、自動運転などの製造企業を想定していますが、それ以外の技術も求めていますので多様な開発分野の企業とのマッチングを期待しております。		
連携希望先	☐ 投資家 ・ ☐ パートナー企業 ・ その他 ()		



会社名	株式会社ロボデックス	登壇者名	代表取締役社長 貝應 大介
URL	https://www.robodex.net		
事業内容	水素燃料電池をエネルギーに長距離長時間飛行可能なドローンを研究開発、販売。更に小型水素カートリッジへの供給を可能にした移動式充填トラックも完成。本格的な社会実装に向けて加速いたします。		
イベントへの期待	水素社会を福島から発信する仲間と出会えることを期待しています。		
連携希望先	☐ 投資家 ・ ☐ パートナー企業 ・ その他 ()		

Challenergy

会社名	株式会社チャレナジー	登壇者名	代表取締役 CEO 清水 敦史
URL	https://challenergy.com/		
事業内容	「風力発電にイノベーションを起こし、全人類に安心安全なエネルギーを供給する」をミッションに掲げ、日本の環境に適応し、静かで、鳥に優しく、台風で壊れにくい次世代風力発電機を開発しています。		
イベントへの期待	弊社が開発し福島で量産するマイクロ風車の国内外販売パートナー、大型マグナス風車の開発パートナー、及び投資家との結の場となることを期待しております。		
連携希望先	投資家 ・ パートナー企業 ・ その他（ ）		



将来宇宙輸送システム Innovative Space Carrier

会社名	将来宇宙輸送システム株式会社	登壇者名	代表取締役社長兼 CEO 畑田 康二郎
URL	https://innovative-space-carrier.co.jp/		
事業内容	地球上のどこでも1時間で移動できる、宇宙空間で巨大な建造物も作る、そんな将来を現実のものとするために私たちは具体的な準備をしています。 当社は、宇宙輸送のコストを大幅に下げることができる、単段式の宇宙往還機の製造を目指しています。 この国に新たな成長産業を作り、付加価値と雇用を生み出す。そういった思いで創業しています。		
イベントへの期待	本イベントを通じて、宇宙輸送を基盤とした新たな産業創出の可能性を探り、福島イノベーション・コースト構想に貢献できる方々との出会いを期待しています。また、最先端技術の交流を通じた相互成長の機会としたいと考えています。		
連携希望先	投資家 ・ パートナー企業 ・ その他（ ）		